

新しい投資の選択肢、 ETFを学ぼう！



みこ

新NISAが始まって、資産形成を始めようとする初心者。「分散投資が重要」など基本的なことを学んだうえで、自分に合った商品を探している。



まさし

学生の頃から、株式を中心に投資をしており、投資歴は長め。どうやら最近使い勝手のよい商品を見つけたらしい。



資産形成を始めたいけど、何を買うか迷ってるんだ〜
詳しい人から勉強したくて 🙏

お、そうなんだ。ぼくでよければぜひ！



たしか、NISAで株の取引をしたよね？

うん、タイミングをみて取引したくて！
時間あるときに値動きを見られるのも楽しい 😊



なんだかそれは楽しそう〜
でも、株への投資はまとまった資金がないと難しいイメージ 😞

日本株だと売買単位は基本100株単位だからね。
それに、複数の銘柄に分散投資したいよね？



うん、それで投資信託に興味があって。
気になっている商品があるから見てほしい！

あ、これみこさんの使ってる証券会社で
取り扱いがないみたいだよ。



え、投資信託ってどこの証券会社でも買
えるわけじゃないの？ 😲

投資信託は、商品によって
買える販売会社が決まっているんだよね 💡



知らなかった 💔
どうしていいかわからなくなってきた...

それなら**ETF**はどうだろう 💡

※物語はフィクションです。



上場株式と投資信託のいいとこどり！？ETFの3つのキーワードとは

1 少額から分散投資

2 全国の証券口座で

3 リアルタイム価格

詳細は中面へ…

ETFとは…



株式と投資信託の特徴を兼ね備えた商品！
3つのポイントをみてみよう



1 投信のように簡単に 少額から「分散投資」できる

投資で重要なのは、1銘柄を集中的に保有するのではなく、**値動きが異なる複数の資産に分散投資**することです。それによってリスク（価格の振れ幅）を抑えることができます。

個別の株式を買い集めようとする、まとまった資金が必要です。一方、ETFは投資信託と同様、**1つの商品の中に様々な銘柄が含まれています**。また個別株に比べて、**少額から投資**することができます。

2 全国どの証券会社の口座でも、 取引可能

投資信託は、商品ごとに指定されている販売会社（銀行・証券会社）でのみ購入することができます。逆の言い方をすれば、お持ちの販売会社の口座で取り扱いのない商品は購入することができません。

ETFは上場株式と同様、**全国どの証券会社の口座でもお取引ができます**。また、NISAの成長投資枠対象となる商品も多く含まれます。

※銀行ではお取り扱いがない点、ご注意ください。

少額から投資できる

リアルタイム価格で
取引できる

投資信託

ETF

上場株式

1本で複数銘柄に
分散投資

全国の証券会社で
購入できる

3 リアルタイムに価格が提示されるから、売買したいタイミングで取引できる

投資信託の価格に相当する「基準価額」、実は**1日に1度しか算出されないのをご存じですか？**

たとえば、あなたは日経平均株価に連動する投資信託を持っていました。日中に株価が急落したというニュースを見て売却の申し込みをしたくなったとしましょう。しかし、基準価額は1日に1回しか算出されません。そのため、申し込み時点ではこの投資信託をいくらで売却できるかは確定していないことになります。

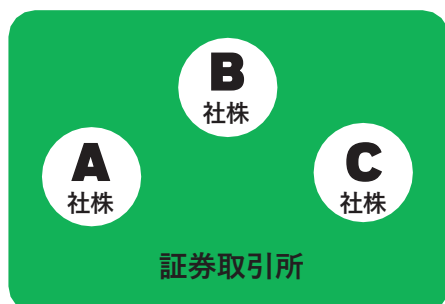
一方、ETFは証券取引所の取引時間中であれば、株のように1分1秒で価格が変動します。そのため同じく日経平均株価連動のETFを持っていた場合、売却したいタイミングに提示された価格で取引することができます。

またETFは、株のように指値注文（XX円になったら購入/売却、という金額指定の注文）もできるため、投資信託に比べて機動的な取引が可能です。

ETFのしくみ

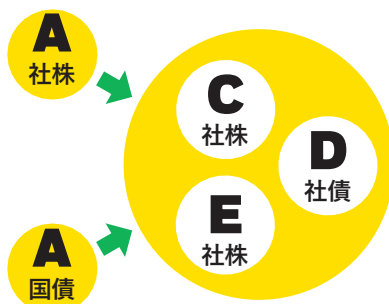
そもそもなぜ**ETF**は、株と投資信託の
両方の性質を持っているの？

上場株式



個別の企業が取引所に上場することで、投資家はその企業の株式を証券会社を通じて売買でき、企業は資金調達ができる。

投資信託



株式や債券など、複数の銘柄を組み入れたファンドが、小口にパッケージ化された商品。販売会社を通じて投資家に販売される。

ETF



投資信託のように複数の銘柄が組み入れられたファンドが、証券取引所に上場されている。上場株式のように取引ができる。

ETF (Exchange Traded Funds) は、またの名を「上場投資信託」という

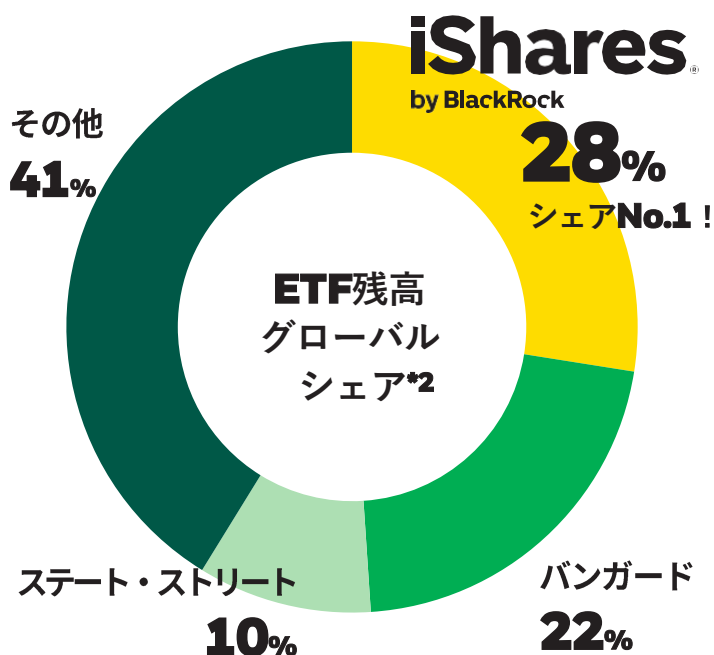
ETFは投資信託のように複数の銘柄を組み入れながらも、株のように取引所に上場しているため、2つの金融商品の特徴をあわせ持っているのです。

投資信託、上場株式とETFを比較しよう！

	投資信託	ETF	株式
分散投資できる？	1つの商品の中に様々な銘柄が含まれている	1つの商品の中に様々な銘柄が含まれている	1つの商品の中に様々な銘柄が含まれている
少額から投資できる？	比較的少額から投資できる	比較的少額から投資できる	比較的少額から投資できる
どこで売買できる？	全国の証券会社で取引できる	全国の証券会社で取引できる	全国の証券会社で取引できる
売買タイミングは？	取引時間中に提示されるリアルタイム価格	取引時間中に提示されるリアルタイム価格	取引時間中に提示されるリアルタイム価格
売買価格は指定できる？	指値注文もできる	指値注文もできる	指値注文もできる

iシェアーズETFについて

「iシェアーズ (iShares) ETF」は、世界最大^{*1}の資産運用会社であるブラックロック・グループが運用するETF(上場投資信託)ブランドです。



iシェアーズETF、3つのNo.1！



残高シェア
グローバルNo.1！



銘柄数*2
グローバルNo.1！



届出銘柄数
国内No.1！*3

*1 出所：Thinking Ahead Institute, "The world's largest 500 asset managers" (2025年11月)、2024年12月時点のグローバルの運用資産残高ベース。

*2 出所：BLACKROCK GLOBAL ETP Landscape (2024年6月25日)。日本の法令に基づく届出がされていない銘柄については、一般投資家の方が日本国内の証券会社で取引することはできません。

*3 ブラックロック調べ。届出銘柄とは、海外の取引所において上場されているETF(上場投資信託)のうち、投資信託及び投資法人に関する法律に基づき、法令が定める事項について金融庁に届出を行っている銘柄数を指します。本届出がなされていない銘柄については一般投資家の方が日本国内の証券会社でそれらを取引することができません。

ありがとう！
ETFに興味があったので
もっと商品を見てみたい！



お役に立てたならよかった！
iシェアーズのウェブサイトに行ってみるのもアリかも？

重要事項

本資料は、日本国内居住者である投資家を対象に、ブラックロック・インクを含むそのグループ会社(以下、「ブラックロック」という。)が運用を行うiシェアーズETFに係る基本的な特徴やリスク等の概要説明のために、ブラックロック・ジャパン株式会社(以下「弊社」という)が作成したものです。iシェアーズETFへの投資による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。投資をご検討される際は、取扱金融商品取引業者にて交付される契約締結前書面等を十分にご確認の上、ご自身でご判断下さい。弊社はiシェアーズETFに関する情報の提供は行っておりますが、その売買等に係る契約の締結を行っておりません。本資料は信頼できると判断した資料・データ等に基づき作成していますが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、将来の投資成果を保証・約束するものではなく、その内容は将来予告なく変更されることがあります。

iシェアーズETFは、投資元本および投資元本からの収益の確保が保証されているものではありません。iシェアーズETFの価格は、運動を目標とする指数、組入資産の価格変動、金利および為替の変動等ならびにiシェアーズETFの発行者及び組入資産の発行者の経営・財務状況の変化ならびにそれらに関する外部評価の変化等により変動し、投資者は損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。海外投資は、不利な為替変動、一般に認められた会計原則の相違、他国における経済または政治的不安定により、損失を被り投資元本を割り込むおそれがあります。また、エマージング市場及びフロンティア市場は、変動が大きく、取引高が比較的小さいことに加え、同様の要因に関連したリスクも高くなります。中小企業への投資や、特定の地域や分野に特化した投資では、一般に変動が大きくなります。信用取引等のお取引をされる場合は、保証金または証拠金以上のお取引が可能であるため、保証金または証拠金を超える大きな損失を被ることがあります。主な投資リスクは以下の通りです。なお、これらは代表的なリスクであり、すべてを網羅しているわけではありません。詳細は、契約締結前書面等をご確認ください。

本資料の著作権は、ブラックロック・ジャパン株式会社に帰属し、全部又は一部であってもこれを複製・転用することは社内用、社外用を問わず許諾されていません。

©2026 BlackRock Japan Co., Ltd. All rights reserved. iShares® (iシェアーズ®) およびBlackRock® (ブラックロック®) はブラックロック・インクおよび米国その他の地域におけるその子会社の登録商標です。他のすべての商標、サービスマーク、または登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。

※本資料で言及されている指数の著作権その他一切の知的財産権は、指数毎の提供会社に帰属します。指数提供会社は、iシェアーズETFのいずれに関しても出資、保証、発行、販売、または販売促進を行うものではなく、またiシェアーズETFへの投資の妥当性についていかなる表明も行いません。ブラックロックは上記の指数は提供会社の関連会社ではありません。

ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第375号

加入協会／一般社団法人資産運用業協会、日本証券業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ホームページ <https://www.blackrock.com/jp/ishares/>

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館